

パイプアンカー工法

岩盤、軟弱地盤、傾斜地はお任せ! パイプアンカー工法

パイプアンカー工法(特許申請中)

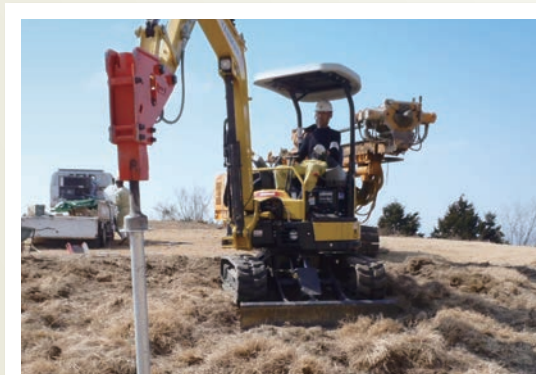
岩や太い木の根、礫などで構成された複雑な地盤や傾斜地の掘削、杭基礎施工は難工事になりやすくコストもかかります。サンベイズのパイプアンカー工法はパワフルなドリルヘッドを搭載した最先端の掘削機を使用、強固なパイプアンカーにより、傾斜地や軟弱地盤にも確かな基礎設置が可能。野立ての太陽光発電設置などにご利用いただけます。

特長

- ・当社が所有する国内でも数少ない特殊な穿孔機を使用。
- ・岩・転石・礫が出るような地盤に対して地盤を気にせず杭基礎の施工が可能。
- ・傾斜地でも垂直に掘削。
- ・工程の遅れを防ぎ、作業コストを削減。
- ・架台メーカーとの協力により、野立て太陽光発電設置のコスト削減を実現。
- ・杭基礎にブレが生じないため、後工程(架台～パネル据付)の作業時間が短縮できトータルコストの削減が見込まれる。



- 傾斜地への杭基礎設置
- 難地層のコアサンプリング
- 土手、山腹などへの太陽光発電システム設置



より速く、より確実に掘削する穿孔掘削機RPD-160C

世界的にも高い評価を得ている穿孔掘削機RPD-160Cにパワフルな新型ドリルヘッドを搭載。高速回転と高打撃出力で確実にかつスピーディに掘削します。

穿孔掘削機RPD-160C

- ・高速回転、高打撃出力のKD-1200B型ドリルヘッドの搭載。
- ・高速回転域において10,000N-mの回転力に加え60kNの押しと引き抜き力を備え、安定した掘削を実現。
- ・登坂角度20度まで対応。
- ・堅い岩盤(N値=60程度)・礫・木の根があっても掘削が可能。



用 途

- ・アースアンカー
- ・建築基礎永久アンカー
- ・地中熱井
- ・水井戸
- ・耐震補強工事先行掘り
- ・大深度トンネル注入孔の穿孔
- ・橋脚、港湾地盤改良先行掘り
- ・法面安定アンカー
- ・トンネル工事の水抜きとグラウト
- ・難地層のコアサンプリング
- ・鉄道路盤盛土のタイバックアンカー
- ・ダム基礎注入孔の穿孔
- ・地滑り防止集排水穿孔

パイプアンカー

地盤を深く確実につかんで支えるパイプアンカー

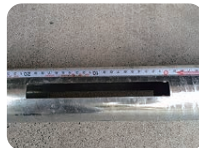
先端が開いて地盤をつかみ、打ちこまれた位置にしっかりと固定。沈下しにくく引き抜きにも強い強固な基礎となります。



全長1350mm



下部アンカー部



側面セメント流入縦穴

鋼管径	φ88mm
鋼管長	L=1350mm
	L=1800mm L=2750mm
鋼管厚	T=2.75mm
メッキ品質 (種類)	2種50 (HDZ50)
材 質	スチール

パイプアンカー試験データ

地盤調査結果	N値4~10
試験方法	1.5tユニックでの引抜試験。 同一敷地内、4カ所の試験打ち。
結 果	1593kg 動かず
	1568kg 動かず
	1618kg 動かず
	1660kg 動かず
圧縮試験	コンクリートブロック1462kgを杭上部に置く沈下試験を実施。沈下は認められず。

パイプアンカー切り込み効果

- ・1800mmパイプアンカーを打込み固定。
- ・その後、PC-30重機にブレイカーを装着し打込むも、沈下は認められず。
- ・その後、同重機にて引抜きを試みるも、微動だにせず。
- ・掘削によりパイプアンカーを掘り出す。
- ・パイプアンカー下部の正常な変形を確認。

